



ダン・エッティンガー 常任指揮者から桂冠指揮者へ
2月15日（日）オーチャード定期
常任として最後の公演開催！

各位

平素より東京フィルハーモニー交響楽団に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2010年より当団にて常任指揮者をつとめていたダン・エッティンガーが、本年4月より桂冠指揮者に就任することとなりました。彼はマンハイム国民劇場音楽総監督、イスラエル交響楽団首席客演指揮者をつとめ、ベルリン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場をはじめ世界の楽壇で活躍、東京フィルでも数多くの公演に出演、大好評を博してまいりました。当団の桂冠指揮者と並行して、本年よりシュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督となり、今後の活躍がますます期待されます。

そのエッティンガーが常任指揮者として振る最後の公演が、来たる2月15日（日）15:00よりBunkamura オーチャードにて開催されます。演目は、ピアノに菊池洋子を迎え、モーツァルトの『ピアノ協奏曲第20番ニ短調』と、マーラーの『交響曲第5番嬰ハ短調』。彼は「マーラーの音楽を演奏することは“人生”の道りを生きるようなもの」と語っています。

桂冠指揮者就任にあたり、エッティンガーは「東京フィルとそのお客様そして日本は、私の心でも私の国際的なキャリアでも特別な位置を占めています。今後は東京フィルの桂冠指揮者として、東京フィルとの音楽の旅を続けていくことをとても楽しみにしております」とメッセージを寄せています。数多くのファンを得てきたダン・エッティンガーの演奏会は格別なものとなると、今から大きな期待が寄せられています。

貴社メディアにおかれましてもぜひお取り扱いいただき、広くご紹介くださいますようお願い申し上げます。



<公演情報>

日時：2015年2月15日（日）15:00 開演

会場：Bunkamura オーチャードホール

曲目：モーツァルト：

ピアノ協奏曲第20番 ニ短調 K.466

<ピアノ/菊池 洋子>

マーラー：

交響曲第5番 嬰ハ短調

資料請求・お問い合わせは——

〒163-1408 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー8F

TEL 03-5353-9521 <http://www.tpo.or.jp>

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部

担当：松田亜有子 Eメール：a-matsuda@tpo.or.jp